

 前提、仮説

 プロセス・姿勢

 期待する結果

 まとめ、次のFILMへ

メモ欄

 実際の結果と差異

前提、仮説に対して



プロセスに対して



期待する結果に対して



## 🌐 前提、仮説

④ ここには「期待する結果を得るには、③のプロセスが必要である。なぜならば・・・」や、「③のプロセスを実行したら、②の期待する結果が得られる。なぜならば・・・」を考えます。

これまでの背景、経験、知識などを書き入れます。どんな前提、仮説、当たり前を持っているか？を書き入れます。

## 👤 プロセス・姿勢

③ 2の期待する結果を得るためには、どのような行動や、計画を実行すれば良いかを書きます。あるいは「姿勢」や「取り組み方」でも構いません。

期待する結果を得るための途中経過にまつわることを書きます。

## 🏆 期待する結果

② この青の部分を、何かを実行する前に書き留めます。

期待する結果は、大きくても良いですし、小さくても良いです。

具体的な結果だけでなく、内面の変化や、感情や、「楽しむこと」「好きになること」などでも良いです。

## 😊 まとめ、次のFILMへ

⑨ メタ認知、一つ上の視点から、より大きな枠組みで考えるための場所です。

記載した内容を一步引いて眺め、学んだことや、次の一步のための「まとめ」を書き込みます。

記入したことを「要約」する、次のプランの指針を作るなどします。

## 📝 メモ欄

① ここにFILMシートを記入した日付、確認日、書き始めた理由、背景などを自由に記載してください。

メモ欄の使い方も、FILMシートを書くたびに、工夫を加えていくと良いです。

アイコンや、絵も使いましょう

## 📊 実際の結果と差異

⑤ 行動した結果、現実をそのままみて、良い悪いの評価をせず、全ては学びの機会、成長の機会と考えて、「期待する結果」と「実際の結果の差」や、「予定したプロセス」と「実際のプロセスの違い」「前提の間違い」を記載します。なお、下の項目で深めるので、事実を書くイメージで取り組んでください。

## 前提、仮説に対して



⑧ 前提について修正することは、学習の飛躍につながります。思い込み、知らないことを知ることを目的とします。

前提について、正しいと思われること、修正すべきもの、考えもしていなかったが重要なもの、今後に生かせる教訓などを記載します。

## プロセスに対して



⑦ プロセス設計を上達したり、うまくいく学習方法、うまくいかない学習方法などを明らかにするために書きます。

プロセス・姿勢について、(1) よかった点、(2) 改善点、(3) 予期せぬこと、(4) 次やるならを書きます。また、気づき、発見などもどうぞ。

## 期待する結果に対して



⑥ 期待する結果の設定を向上させるために以下を記入します。

期待する結果について（設定など）、(1) よかった点、(2) 改善点、(3) 予期せぬこと、(4) 次やるならを書きます。また、気づき、発見などもどうぞ。